

# 災害時に宿泊施設を提供 カンデオホテルズ大阪枚方と協定締結

市は、2月10日(火)にカンデオホテルズ大阪枚方と「災害等における宿泊施設の提供協力に関する協定書」を締結した。市内において火災、地震、風水害等の災害が発生した場合、高齢者や障がい者、妊産婦等の要配慮者の一時避難先として、市からの協力要請に基づきカンデオホテルズ大阪枚方が宿泊施設を提供する。

市の担当者は「災害発生時に避難所での生活に馴染みにくい要配慮者や、火災などで家を失った被災者などの一時的な避難施設としての役割が期待できる。」と話す。

## ★協定目的

避難生活が長期化する中では、避難所のハード面の問題や他の避難者との関係等から、高齢者や障がい者、妊産婦等の要配慮者における心身の機能低下や様々な疾患が懸念される。今回の協定締結は、宿泊施設を新たな避難所として確保することで、災害時における要配慮者の健康維持及び良好な生活環境の確保を図ることを目的とする。

★カンデオホテルズ大阪枚方(〒573-0032 大阪府枚方市岡東町19番1号)は、令和6年6月開業。京阪本線「枚方市駅」直結の複合施設「ステーションヒル枚方」の高層階(19～26階)に位置し、地上110mの高さから景色を楽しめるスカイSPAなどを備えている。

## <お問い合わせ>

危機管理対策推進課 ☎072-841-1270、FAX: 072-841-3092

メールアドレス: kikitaisaku@city.hirakata.osaka.jp